

# 質 疑 一 般 質 問



むろふしゆうぞう  
**室伏友三** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
(副委員長)  
公共施設整備等特別委員会

## その他の質問項目

- 人とクマの「住み分け」
- パトロールや捕獲体制と人材確保

2月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



## 泉地区住民のクーポン券利用の範囲について 熱海における野生動物の管理と危機管理体制の在り方について

**質問** 議案第9号令和7年度熱海市一般会計補正予算第6号のうち物価高騰対応事業について、市民1人あたり1万円分のクーポン券を交付することのことだが、泉地区の場合に対応できる店舗も少なく生活活動の多くを湯河原町へ依存しているのが現状。クーポン券利用範囲を湯河原町内へ拡大する考えはないか。

**回答** 物価高騰の影響を受けた生活者への支援、家計支援を第一に考えている。利用可能範囲を市内の店舗のみとすることで市内消費の促進により経済の活性化、店舗・事業所の持続可能性が高まるとともに、地域内の持続的な発展等複数の効果が見込まれる。泉地区の状況は認識しているがご理解いただきたい。

**要望** 広域で使用できるクーポンとするか、現金支給に改めていただきたい。

**質問** 現在、児童生徒は防犯ブザーを携帯しているが、クマ対策としては常時音が鳴るクマベルの方が有効である。クマベルを配布する考えはあるか。

**回答** 熱海観光局において自然を生かした観光振興を目的に、世界的アウトドアブランドであるモンベル社と連携をすることから、モンベル社製のクマベルを導入する準備を進めている。まずは市内の小中学校に対し各20個を配布する予定である。また、学校や保護者、地域との連携を深めて指導・啓発を行っていく。

## 令和8年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算について 重層的支援体制整備事業について



せんみょうじ  
**泉明寺みずほ** 議員  
女性の会  
◆ 所属委員会 ◆  
総務福祉教育委員会  
公共施設整備等特別委員会

**質問** 従来の医療、介護、後期高齢者支援の納付金に加え、子ども子育て支援金が増加され、12億5千860万円が計上されている。この内、県へ納付する子ども子育て支援納付金分は2千697万2千円で、すべてを市民から徴収する新たな税金で対応する予定だが、基金の取り崩しで対応できないか。

**回答** 県から、標準税率に基づく賦課徴収を行うよう指導があったため、被保険者の皆様に負担いただくことになったものである。

**要望** この事業については、速やかに情報をホームページへ掲載し、納税通知書を見た市民が唖然としたような措置を。

**質問** 従前の医療、介護、後期高齢者支援に関する交付金を、来年度予算から1自治体辺り最大7割削減する方向である。市は先進的に取り組んできたが、今後はどうするのか。

**回答** 交付金の見直しの趣旨に鑑み、事業評価の徹底と見直しを進めながら引き続き行っていく。

**質問** 重層の事業経費の内、多機関協働事業費等について予算が計上されているが、地域の望むところになっているのか。

**回答** 支援を要する市民に最も近い存在である社会福祉協議会に事業の大半を委託しているが、実効性のある支援体制の構築には最も地域を把握する各地区の町内会組織が機能することが望ましい。

## その他の質問項目

- 子ども・子育て支援条例制度
- 災害トイレ

2月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから

